

「図書館まつり」初めて開催！

～荒尾市立図書館 第一回図書館まつり～

10月30日(土)、31日(日)、市立図書館で図書館まつりが開催されました。同まつりは今年度はじめて開催。来場者がたくさんの本を持ち寄った本の交換会では約3千冊が交換され、賑わいました。毎月行われているキャッチ・ハート・ブックも特別版が開催され、ピアノと絵本の読み聞かせのコラボレーションで赤ちゃんを楽しませました。また、「朗読サークルあらかお」の皆さんによる大人のための朗読会もおこなわれ、大人も子どもも楽しめるまつりとなりました。

▶ キャッチ・ハート・ブックおはなし会。お母さんと赤ちゃんがお話を楽しみました。



荒尾の文化が実る秋、多彩な作品発表

～荒尾市民文化祭 開催～

10月30日(土)から11月28日(日)まで、あらかおシテイモールや文化センターを会場に、荒尾市民文化祭が開催されました。市民文化祭は、華道や文芸作品・美術作品による総合美術展などの展示部門、お茶会、舞踊や合唱などの舞台部門の二つの部門で構成されていて、日頃からの練習と取り組みの成果がおいに発表されました。訪れた人は華やかな舞台や、展示された作品を鑑賞し、荒尾の「芸術の秋」を堪能していました。

◀ 児童生徒作品展の様子。市内の学校から、多数の作品が寄せられました。



「菖蒲園づくり」が社会参加活動事例に選出

～助丸区花菖蒲愛好会～

11月9日(火)、助丸区花菖蒲愛好会の古嶋忠典会長ほか6人が前畑市長を訪れ、内閣府の社会参加活動事例として選ばれ、社会参加章を受章したことを報告しました。同会が行っている菖蒲園づくりは、積極的な社会参加活動を通じ、充実した生活を送っている高齢者の社会参加活動として、事例集などで内閣府から全国の地方自治体などに紹介されます。同会では関川周辺に桜を植える次の計画もあるそうで、ますますの活躍が期待されます。

▶ 前畑市長を囲んで。平均年齢72歳という皆さんの笑顔は、荒尾の元気のもの。

